

# 令和5年度岡山県立高等学校入学者選抜における全国募集実施校について

令和4年3月18日  
岡山県教育委員会

## 1 学校・科等（括弧は令和4年度募集定員）

学 校 名	全 国 募 集 を 実 施 す る 科
笠岡工業高校	電子機械科(40)、電気情報科(40)、環境土木科(40)
笠岡商業高校	ビジネス情報科(120)
井原高校	普通科(120)、地域生活科(40)
高梁城南高校	電気科(40)、デザイン科(35)、環境科学科(40)
新見高校	普通科(105)、生物生産科(30)、工業技術科(35)
勝山高校地	普通科(40)
真庭高校	看護科(40)
林野高校	普通科(120)
和気閑谷高校	普通科(80)、キャリア探求科(40)

## 2 教育内容等

	目 指 す 教 育 ----- 特色ある教育活動等
笠 岡 工 業 校 高	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的な学力と教養を身に付けるとともに、豊かな専門的知識や技術技能を有する人材の育成</li> <li>社会人としてのマナーや確かな職業観・勤労観を持ち、意欲的で我慢強さや責任感を身に付けた人材の育成</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域連携による「笠工テクノ工房」を中心とした課題解決型学習の実践</li> <li>地元自治体や企業との連携によるインターンシップの実践</li> <li>検定や資格取得の推進（機械製図、測量技術、電気工事士、危険物取扱者試験、技能士等）</li> <li>最先端の技術を活用した測量技術を習得する「ドローン測量実習」</li> <li>全国大会（国民体育大会、インターハイ、全国ものづくりコンテスト等）上位入賞を誇るウエイトリフティング部、レスリング部、機械工作部</li> </ul>
笠 岡 商 業 校 高	<ul style="list-style-type: none"> <li>Society5.0の社会を見据え、ICT（情報通信技術）の活用により、地域と連携し地域資源を活用した教育活動を行うことで、5つの力（つながる力、考える力、創造する力、地域を愛する力（心）、人のために動ける力）を備えた、地域の持続的発展を担う人材を育成</li> <li>教育活動を通じて地域の魅力を感じるとともに、ビジネスの課題と向き合い、課題解決に向けた実践的な活動やICTの活用を行うことにより、地域のビジネスリーダーや職場のITリーダーとして活躍できる人材を育成</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本遺産に認定された笠岡諸島（白石島）で、清掃活動や様々なアクティビティを体験</li> <li>総合的な探究の時間（ゆうかりタイム）で、地域と連携した探究活動（笠岡駅周辺のフィールドワーク等）を通じて、課題解決型学習を実践し、地域の活性化を担う活動を実施</li> <li>笠岡諸島等の観光ガイド、地元企業とコラボした商品開発に取り組み、地域の活性化を担う活動の展開</li> <li>ICTの活用による課題発見や探究活動への取り組みにビッグデータ（RESAS等）を活用した市場調査、その成果を活用した各種コンテストへの参加、電子開示システム（EDINET）を活用した企業経営分析、画像編集ソフト等を活用したポスターや学校のPR動画、地元を題材としたWebページ等の制作の実施</li> <li>地域の様々なイベントでの積極的なボランティア活動の実施</li> <li>笠岡駅前イルミネーション制作、清掃活動、親子ふれあい教室、ひなめぐり等の地域の祭りへの参加</li> </ul>

学 校 名	目 指 す 教 育 ----- 特色ある教育活動等
井 原 高 校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普通・地域生活の2科がそれぞれの特徴を生かし、海外留学やインターンシップ等によるグローバルな学びを実践し、地域の活性化に貢献する人材の育成</li> <li>・ 地域資源と風土を生かした繊維産業（世界的に有名なデニムの産地）や果樹栽培をはじめとする地域産業を担い、地域社会の持続的発展に資する人材の育成</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 難関国公立大学進学から就職にいたる多様な進路目標への対応を可能にする3つの類型の設置と丁寧できめ細かい進路指導（普通科）</li> <li>・ 園芸、家政の学びを継承・発展させる2つのコース（グリーンライフ・ヒューマンライフ）の設置と、地域連携活動等を通じた実践的な学習（地域生活科）</li> <li>・ 地域の人的資源を活用し、地域に学び、地域の課題解決に取り組む学校設定科目「地域探究」（普通科）と「地域生活」（地域生活科）</li> <li>・ 地元特産のデニムを題材とし、井原市の地域ブランド創出の取組との連携を基に、綿花・藍の栽培、縫製、商品開発、マーケティング等の探究学習に取り組む「デニム学」</li> <li>・ 行政・市体操協会等と強固な連携体制を敷き、「新体操のまち 井原」として、地域クラブでのジュニア世代の育成や地元大学の新体操部創設による小中高大の一貫した体制を整え、全国大会で優秀な成績を収める男子新体操部（全国大会優勝：団体11回、個人総合5回）</li> </ul>
高 梁 城 南 校 高 高	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域との連携を重視した取組を行うとともに、電気・デザイン・環境科学の学科を越えた学習活動の連携を行い、それぞれの高い専門性を生かして地域の課題・発見・解決を図ることで地方創生を担う人財を育成する</li> <li>・ 基礎・基本を重視し、個に応じた教育を推進するとともに、ものづくりや体験的・実践的学習を通じて、創造的で豊かな人間性を培う教育を実践し、地域に必要とされる人財を育成する</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3Dプリンターやレーザー加工機を駆使した全国レベルのロボットづくりやロボットアームを用いた実践的な制御実習、進路を意識した資格取得とインターンシップ（電気科）</li> <li>・ 絵の具によるポスターやイラスト制作、液晶ペンタブレットをつけたiMacを利用したアニメやイラスト制作、37台のiMacと3Dプリンターを備えたパソコン室を活用したデジタルデザイン、レーザー加工機や木工所レベルの加工機械設備を使った幅広い創作活動（デザイン科）</li> <li>・ 自然環境と社会環境の視点から持続可能な社会の実現を目指した学び、高校生カフェ運営や保育・福祉実習等、地域に根ざした実践的な学習活動、スマート農業（遠隔・自動制御システム）を導入した施設栽培（環境科学科）</li> </ul>
新 見 高 校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正しく判断し主体的に行動できる、心身が健康で人間性豊かな生徒の育成</li> <li>・ 幅広い知識・教養と進路実現に必要な学力を身に付け、社会の変化に柔軟に対応できる生徒の育成</li> <li>・ 高度な知識・技能と望ましい勤労観・職業観を身に付け、将来のスペシャリストとなりうる生徒の育成</li> <li>・ 高度情報化社会で活躍するための基礎的・基本的なスキルを身に付けた生徒の育成</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学科の特色を生かした主体的な学びによる幅広い知識や確かな技能の習得と、一人ひとりの進路実現に向けた細やかな支援</li> <li>・ 新見公立大学と連携した学び（新見市内高校対象推薦入試枠15名）</li> <li>・ 幅広い選択科目から進路と適性に応じて選択することのできる教育課程による学習活動と多彩な講師を招いた進路学習・講演会、職場体験を実施することによるキャリア教育の推進</li> <li>・ 各科（普通科・生物生産科・工業技術科）の強みを活かした地域との交流活動、小中学校への出前授業や資格取得の指導、インターンシップによるキャリア教育の推進</li> <li>・ 中国大会や全国大会出場を誇る男子ソフトボール部 平成23～27年度・令和2・3年度インターハイ出場（令和3年度準優勝） 平成30～令和3年度全国選抜大会出場</li> </ul>

学 校 名	目 指 す 教 育 ----- 特色ある教育活動等
勝 山 高 校 蒜 山 校 地	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学校設定教科「蒜山」(令和4年度から「CP」(Community building Project)に改称)を中心に、様々な教育活動でICTを活用し、多様な「他者」と共に学び合い育ち合う</li> <li>• 様々な課題を解決しようとする中で、今までになかった新たな価値を創造し、持続可能な社会の主體的構成者として、自ら学び、考え、行動することができる人物を育成する</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 地元中学生(連携型中高一貫教育における進学者等)、全国募集、リスタート希望者(不登校経験者など)など、多様な「他者」と共に学び合い育ち合う教育を実施する</li> <li>• 小規模のメリットを活かし、小、中学校でつまづきを抱えた生徒に対しても、一人ひとりに合った教育を実施し、自信を持たせ自ら進路を切り開いていく教育を展開する</li> <li>• 学校設定教科において就業体験や提案型インターンシップを実施し、豊かな自然に囲まれた蒜山地域に軸足を置きながら、多様な地域課題を解決するための考察を深める</li> <li>• 観光、酪農、保育、福祉等の職業体験や、スキー、馬術、クライミングなどのアウトドアスポーツの体験、野外活動などでの豊かな自然との関わりを通して、スポーツの楽しさや仲間との協力の大切さを学ぶ学習活動を実施する</li> <li>• 真庭市や地域連携組織(蒜山ミライ会議)の支援により、地域教育活動の中核として学び合い育ち合いの時間と空間を提供する</li> <li>• 地元の乗馬クラブでの馬術競技活動及び馬術大会等への出場(令和元年度国民体育大会馬術競技会少年標準障害飛越競技第1位)</li> <li>• 校内ICT環境を整備(Wi-Fi完備・遠くの学校や研究機関などとのやりとりができる遠隔教育システム等)し、1人1台のタブレットを活用した授業を実施する</li> </ul>
真 庭 高 校	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 社会の変化に対応でき、心身ともに健康で、高い志を持ち、「看護のこころ」を背景に、広範囲な知識と技術を持つ看護師の育成</li> <li>• 課題解決能力やコミュニケーション能力、倫理的視点に立った判断能力を養い、地域医療に貢献できる人材の育成</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 高度で専門的・実践的な知識・技術・態度を習得させる5年一貫教育</li> <li>• 地元医師会、看護協会等の全面的な協力による、医師、看護師等による専門性の高い授業と充実した臨地実習</li> <li>• 総合的な探究の時間「真庭Try&amp;Report」での、地域と連携した体験的、探求的活動</li> <li>• 地域合同防災訓練や地域防災研修会等により、防災力・看護力を身につける活動</li> </ul>
林 野 高 校	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ICT環境を土台に、主體的・対話的で深い学びを意識した授業や進路指導、PBL(課題解決型学習)や地域での体験活動、学校行事や国際交流などさまざまな教育活動を実施</li> <li>• 表現力・発信力を身に付け、県内外の様々な分野で活躍する人材を育成</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1年次では、「マイドリームプロジェクト(総合的な探究の時間)」やLHRの活動を通して、自身の適性を理解する力を育成</li> <li>• 2年次から、進路希望によって文系・理系に、文系はさらに特別進学・総合探究の2つの類型に分かれ、個々に応じた最適な学習を進めることで、一人ひとりの進路実現をきめ細かく支援</li> <li>• 選択教科「みまさか学」や「マイドリームプロジェクト(総合的な探究の時間)」で地域に出かけて、課題解決型学習に取り組むとともに、地域の活性化を担う活動を展開</li> <li>• 姉妹校(台湾2校)との相互交流や海外留学、海外からの高校生を受け入れを通して、グローバルな視野を持ち、新たな価値を発見する力や協働する力を育成</li> <li>• 近隣の小中学校での学習支援や地域の諸行事でのボランティア体験を推進</li> <li>• 1人1台端末の効果的な利活用によるきめ細やかな対応を可能にした令和の新しい授業スタイルを展開</li> </ul>

学 校 名	目 指 す 教 育 ----- 特色ある教育活動等
和 気 閑 谷 高 校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幅広い知識・教養を身に付け、自身の成長を目指し、何事にも挑み続ける生徒の育成</li> <li>・ 探究心を持ち、持続可能な地域社会の実現に向け積極的に行動できる生徒の育成</li> <li>・ 「恕」(思いやり)の心を持ち、自分と他者の良さを認め、互いに高め合える生徒の育成</li> </ul> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1人1台端末活用先進校として、ICTによる個別最適で協働的な学びの推進</li> <li>・ 地域の課題を発見し、解決に取り組む探究学習「閑谷學」</li> <li>・ 年間を通して、地域の事業所での就業体験等に取り組む「地域協働探究」(学校設定教科・科目)</li> <li>・ 姉妹校との国際交流(オンラインを含む)や、ユネスコスクールとしてSDGsの目標達成に向けたグローバルな活動</li> <li>・ 地域行事への参加や小中学校での学習支援などに継続的に取り組む社会貢献活動</li> <li>・ 毎朝の論語朗読、論語手帳の活用など、「論語」を生かし、日常生活から自己の在り方生き方を考える活動</li> </ul>

### 3 募集人員

全国募集の募集人員は、科ごとに設定するものとし、科の第1学年募集定員の10%を超えない範囲において、高等学校長が県教育委員会の承認を得て設定する。ただし、第1学年募集定員が40人未満の科については、20%を超えない範囲で設定することができる。

※令和5年度入学者選抜における募集定員は10月に公表予定。

### 4 全国募集を実施する入学者選抜

特別入学者選抜(令和5年2月実施)及び一般入学者選抜〔第I期〕(令和5年3月実施)

### 5 その他

その他必要な事項は、別途、令和5年度岡山県立高等学校入学者選抜実施大要及び実施要項に示す。

なお、令和5年度岡山県立高等学校入学者選抜における全国募集に係る情報については、岡山県教育庁高校教育課高校魅力化推進室ホームページ(<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/348/>)に掲載。

## 【参考】問合せ先一覧

- 1 岡山県立<sup>かさおかこうぎょう</sup>笠岡工業高等学校  
郵便番号・住所：〒714-0043 岡山県笠岡市横島808  
電話番号：0865-67-0311  
学校HP：<http://www.kasako.okayama-c.ed.jp/>
- 2 岡山県立<sup>かさおかしょうぎょう</sup>笠岡商業高等学校  
郵便番号・住所：〒714-0081 岡山県笠岡市笠岡3203  
電話番号：0865-62-5245  
学校HP：<http://www.kasasho.okayama-c.ed.jp/>
- 3 岡山県立<sup>いばら</sup>井原高等学校  
郵便番号・住所：〒715-0019 岡山県井原市井原町1802  
電話番号：0866-62-0057  
学校HP：<http://www.ibara.okayama-c.ed.jp/>
- 4 岡山県立<sup>たかはしじょうなん</sup>高梁城南高等学校  
郵便番号・住所：〒716-0043 岡山県高梁市原田北町1216-1  
電話番号：0866-22-2237  
学校HP：<http://www.jonan.okayama-c.ed.jp/>
- 5 岡山県立<sup>にいみ</sup>新見高等学校  
南校地（普通科）  
郵便番号・住所：〒718-0011 岡山県新見市新見1394  
電話番号：0867-72-2260  
学校HP：<http://www.niimi.okayama-c.ed.jp/>  
  
北校地（生物生産科・工業技術科）  
郵便番号・住所：〒718-0011 岡山県新見市新見1994  
電話番号：0867-72-0645  
学校HP：<http://www.niimi.okayama-c.ed.jp/>
- 6 岡山県立<sup>かつやま</sup>勝山高等学校 <sup>ひるぜん</sup>蒜山校地  
郵便番号・住所：〒717-0505 岡山県真庭市蒜山上長田4  
電話番号：0867-66-2016  
学校HP：<http://www.hiruzen.okayama-c.ed.jp/>
- 7 岡山県立<sup>まにわ</sup>真庭高等学校  
落合校地（看護科）  
郵便番号・住所：〒719-3144 岡山県真庭市落合垂水448-1  
電話番号：0867-52-0056  
学校HP：<http://www.maniwa.okayama-c.ed.jp/>
- 8 岡山県立<sup>はやしの</sup>林野高等学校  
郵便番号・住所：〒707-0046 岡山県美作市三倉田58-1  
電話番号：0868-72-0030  
学校HP：<http://www.hayasino.okayama-c.ed.jp/>
- 9 岡山県立<sup>わけしづたに</sup>和気閑谷高等学校  
郵便番号・住所：〒709-0422 岡山県和気郡和気町尺所15  
電話番号：0869-93-1188  
学校HP：<http://www.wakesizu.okayama-c.ed.jp/>